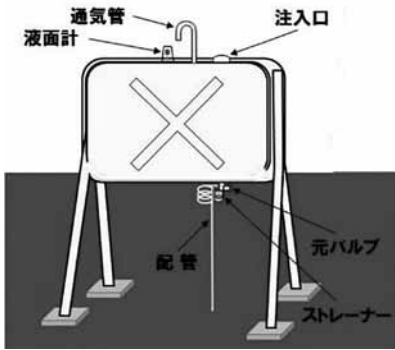


～灯油タンク、LPガスの自主点検を!!～

今冬は昨年より降雪量も多く、また寒暖差が大きい日もあり、屋根などからの落雪も多かったと思います。

雪の影響により、屋外に設置されている灯油タンク（490ℓタンク）やLPガス本体、ガスメーター（マイコンメーター）に破損が生じている可能性もありますので、自宅周辺設備に不具合が無いか一度ご確認ください。

万が一、不具合を発見した場合は販売店等へ連絡し、相談するようお願いします。



【点検箇所】

～490ℓタンク～

- 本体や配管から油漏れやにじみはないか？
- 本体の腐食は進行していないか？
- 本体は基礎等に固定されているか？
- ストレーナーカップにひび割れはないか？
- ストレーナーカップ内にサビ等の汚れはないか？

～490ℓタンク、LPガス共通～

- 配管につぶれ、折れ曲がり等の変形はないか？
- 住宅内の配管（接続部含む）に劣化はないか？
- 屋外、屋内設備周辺において異臭はないか？



LPガス



マイコンメーター



漏れや異臭に気づいたときは…

出火の危険性と被害拡大防止のため

速やかに「119番通報」をお願いします。

～着衣着火にご注意を!!～

皆さん、「着衣着火」という言葉をご存じでしょうか？

調理中にガスコンロの火が袖口に燃え移るなど、なんらかの原因により自分が着用している衣服に火が付き燃え上がる現象のことを言います。

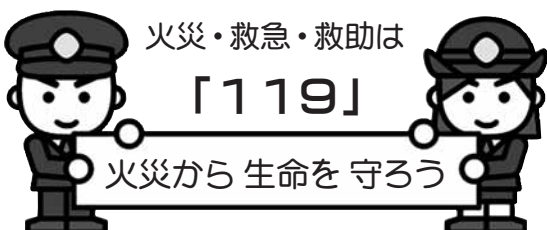
住宅内での着衣着火の原因となりやすいものは、ガスコンロ、ロウソク、ライター、ストーブ、タバコなどがあり、中でもガスコンロによる事故が多く発生しています。もし衣類に火が付いてしまったら叩いて消すのは困難です。

素早く脱げる場合は服を脱ぎ捨てるか、水道水や飲料水など近くにある水を火にかけてください。

近くに消火するものがない場合は「ストップ、ドロップ&ロール(止まって、倒れて、転がって)」を行ってみてください。慌てて走ってしまうと、衣服に付いた火が大きくなってしまいますので、絶対にやめましょう。

～実施方法～

右図①②③のとおりですが
③「ロール」の際、火傷を負わないように顔を覆い、燃えている部分を地面に擦り付けるように転がることがポイントです！（窒息消火）



誌面に関するお問い合わせ
火災予防に関するご相談は



留萌消防組合小平消防署 管理課 予防保安係
電話：56-2221 FAX：56-9022